

「三ツ矢のりお」の主張 ひとりが活躍できる社会



自由民主党
公認

みつや
三ツ矢のりお
(66歳)

4区の地域代表として
信頼と責任に応えます。

●経済成長

引き続き経済対策を最優先に、地域の産業振興と生産性・所得の向上を果たすために全力を尽くします

●社会保障

全世代を支える社会保障の確立
未来にわたり暮らしの安心を創ります

●復興と防災

豪雨災害・南海トラフ巨大地震等、防災・減災に取り組み、災害に強いふるさとをつくりまします

●エネルギー

環境に配慮し安全を最優先に、安定した低コストのエネルギー供給構造の確立

●外交・安全保障

北朝鮮の核・ミサイルの放棄を目指し、国民保護を最優先に
国民の生命財産を守り抜きます

●国のあり方・教育・憲法

子供の健全な成長、意欲ある子供が心配なく学べる社会
憲法の3つの基本原理を守ります

プロフィール

昭和25年12月 三重県伊勢市に生まれる
昭和44年9月 三重県立伊勢高等学校卒業
昭和50年3月 東京大学教養学部卒業
昭和50年4月 運輸省採用・航空局管理課国際課
昭和53年5月 大臣官房人事課(米・コロンビア大学留学)
昭和60年9月 鹿児島県企画部交通課長
平成4年1月 外務省在アメリカ合衆国日本大使館参事官
平成8年6月 大臣官房文書課広報室長
平成10年7月 中部国際空港株式会社副社長
平成14年7月 国土交通省大臣官房人事課長
平成15年7月 国土交通省航空局監理部長
平成15年7月 国土交通省三重県第五選挙区支部長
平成15年11月 衆議院議員初当選
平成20年8月 財務大臣政務官
平成21年9月 衆議院国土交通委員会理事
平成24年1月 自民党国土交通部会長
平成24年10月 自民党外交部会長
平成25年9月 第2次安倍内閣 外務副大臣
平成26年12月 衆議院議員連続5期目当選
平成27年9月 衆議院外務委員会委員長
平成28年9月 自民党組織運動本部長代理
平成29年8月 衆議院外務委員長
自民党政務調査会長代理等を歴任

ふじた大助と元気な日本をつくりましょう!!



希望の党
公認

衆議院議員候補

だいすけ
ふじた大助
41歳

ふじた大助プロフィール

- ◆1976年9月26日生まれ
- ◆1989年3月 度会郡玉城町立有田小学校卒業
- ◆1992年3月 度会郡小俣町立小俣中学校卒業(現伊勢市)
- ◆1995年3月 三重県立伊勢高等学校卒業
- ◆2000年3月 法政大学卒業
- ◆2009年8月 第45回衆議院議員選挙にて当選
- ◆2012年・2014年の総選挙で惜敗

力強い日本経済

- 消費税増税を凍結し法人税等を含めた税制の見直しを進めます
- 大企業と都市部中心の経済政策から中小企業や地方に光が当たる経済政策へ
- 地域を支える中小企業・小規模事業者支援と新たな創業に対する支援の強化
- 中小企業の社会保険料事業主負担の軽減

漁業再生!

- 三重と日本の海を守り、水産資源を適切に管理することを通じて、持続可能な漁業をつくりあげます
- 漁業者が安定して事業ができる環境整備に努めます
- 海・山・川の環境を守り、県南の大自然を守ります

豊かな山づくりと林業政策の充実

- 豊かな山づくりと持続可能な林業を実現するための支援を行います
- 環境保全型、小規模型の自伐型林業を応援します
- 県産・国産材の活用、木材の利活用を推進します

安定した農業の実現

- 農業の所得補償制度の拡充、恒久化を目指します
- 農業の六次産業化、農商工連携を推進します
- 鳥獣害対策に力を注ぎます

若者、女性への支援と社会保障の充実等

- 同一価値労働同一賃金の推進
- ひとり親家庭への児童扶養手当の拡充
- 妊娠前から就学までの支援の拡充
- 保育の無償化の実現
- 返済の必要がない「給付型奨学金」制度の導入・拡大

平和な社会を次世代に

- 憲法9条にかかげられている平和主義を堅持しつつ国民の知る権利、地方分権などを加える憲法議論を行います
- 安全保障環境の変化に対応した責任ある我が国の防衛をつくりあげます
- 2030年までに原発ゼロを目指します



安倍政権を倒し新しい日本に



日本共産党

たなか
谷中みよし
57歳

私は、9条を守り、憲法を生かす政治を目指します。安保法制賛成・改憲容認の新党では政治は変わりません。さらに、みなさんといっしょに原発ゼロ社会をすすめます。ぜひ私を国会に送ってください。

国民の声が生かせる政治を

森友・加計疑惑など国政を私物化し、「共謀罪」法の強行など憲法破壊はゆるめません。数におごった安倍政権に退場の審判を。

① 安保法 戦争法は廃止、9条改憲ノー

憲法に自衛隊を書き込んだら、無制限の海外での武力行使に道を開きます。

② 北朝鮮問題は対話による平和的解決を

北朝鮮の核・ミサイル開発の解決の道は、制裁強化と「対話と交渉」による解決です。

③ 消費税10%はキツパリ中止

増税するなら富裕層と大企業から富裕層と大企業に自分の負担を求め、大企業の内部留保金を活用すれば、消費税に頼らなくても大丈夫。

④ 税金は社会保障、若者、子育てに

8時間働けば普通に暮らせる社会へ税金は、社会保障、若者、子育てを中心に。8時間働けば普通に暮らせるよう働き方の改革を

⑤ 核兵器禁止条約に参加を

歴史上初めて核兵器を違法とした「核兵器禁止条約」に日本政府は背を向けています。核廃絶の先頭に立つ日本に。



憲法9条を守る一票は谷中みよしと日本共産党へ

比例代表は
日本共産党
を応援ください

1960年津市生まれ。京都産業大学卒業。民青同盟県委員長。1995年から党専従。現在、党南部地区委員長、党常任委員。